

□ 要請番号 (JL12426A03)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	G101 青少年活動		個別	新規 6代目	2年	・2026/3・2027/1・ 2027/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ミルンバイ州政府

2) 配属機関名 (日本語)

コエアブル小学校

3) 任地 (ミルンバイ州アロタウ郡アロタウ市) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

アロタウ市は首都から南東(370Km)に位置し、ミルン湾に面した州都。人口は1.2万人。周囲はアブラヤシ農園が広がり、住民の多くがパームオイル生産や漁業に携わっている。アロタウ港にはオーストラリアやニュージーランドからの大型観光クルーズ船が入港し、観光客も多い。配属先の小学校は市内に位置し、日本の小学校1年生~中学校2年生に相当する生徒(グレード1~8)が通っている。全校生徒は約1400名、教員数は37名の大規模な公立小学校。年間予算は約130万円。過去に4名の隊員を受け入れている。現在、JICA海外協力隊(小学校教育)が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

アロタウ地域は、国内の他地域と比べ英語での会話能力は高いものの、算数の文章問題に見られるように、文章を正確に読み取り理解する読解力の向上が重要な課題となっている。その背景には、就学率の改善による生徒数増加に対し教員数が不足していることや指導技術や学習量の不足がある。また、家庭や地域ではトク・ピジン語や部族語が主に使われるため、低学年で英語の読み書きが十分に定着していない児童も多い。配属先では、英会話に加え読解力や読み書きを重視した指導を行い、基礎学力の定着と学力向上を目指している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

青少年の健全育成に寄与するために、以下の活動を行なう。

- 英語教師として低学年クラスの生徒に、英語の授業を行う。(週15クラス、1クラス40分)
- 同僚教員が、生徒の能力に応じた授業運営や指導方法を行えるようにサポートを行う。
- 環境教育、体育、音楽などの中から、すべてを担当する必要はなく、隊員の得意科目を生かして教育活動に貢献する。[活動イメージ](#)
- 生徒や同僚教員に対して異文化理解・交流の機会を提供する。[活動イメージ](#)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

授業用備品、技術協力プロジェクトの支援で作成された[算数教科書](#)

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

校長50代女性大卒、同僚教員30名20代~50代

(グレード6までは学級担任制)

【活動対象者】担当クラスの生徒30~40名、小学低学年のいずれかの学年のクラスの英語のコマを担当予定。

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（短大卒） 備考：当国の小学校教員の採用条件

[性別]：（男性） 備考：安全管理上の理由

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：授業を担当するため

[参考情報]：

- ・指導経験は塾などでの指導を想定
- ・環境教育や国際交流に興味があるとなお良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

●新卒者歓迎、赴任後、現地語研修(ピジン語)を行う。住居は同じ任地の隊員と共同利用するシェアハウスで、各自に個室が用意されます。任地では不定期に停電・断水が発生する。当国における [JICA海外協力隊の活動の様子](#)。

【類似職種】

- ・環境教育
 - ・コミュニティ開発
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。